

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年5月10日

事業所名 フータル岸和田

保護者等数(児童数) 7 回収数 6 割合 85.7 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	100%	0%	0%	0%		室内に10名と仮定した場合、一人当たり6㎡以上の広さを確保できています。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	100%	0%	0%	0%		臨床心理士、公認心理師、小学校教諭、保育士等を配置しております。また、R6年3月に開所いたしました「児童発達支援 フータル岸和田」についても今年度の人員配置基準を満たした人員配置を行っております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	0%	0%		課題内容に応じ、今何をする時間かについて利用児童に対し適切かつ分かりやすく伝える環境設定を行っています。また、視覚情報を用いた伝達を行い、設備等わかりやすく、安心・安全に使用できる配慮をしております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	0%	0%		毎朝、消毒および清掃業務から始めております。また、常に清潔を保てるよう心がけております。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	100%	0%	0%	0%		ヒアリングや利用児童の様子を踏まえ、検査結果、医療機関情報、あゆみファイル(学校園情報)等から計画書を作成しております。客観的な分析のために、少しでも多くの情報を提供していただいております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	83%	0%	0%	17%		モニタリング時などにガイドラインの内容を踏まえていることをわかりやすく提示できるよう努めてまいります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%	0%	0%		日々の様子の変化を見逃さず、各々の短期、長期目標との照らし合わせを定期的に行います。より綿密な計画を立てられるようモニタリング機会を増やすなど、今後も工夫してまいります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	100%	0%	0%	0%		個別課題や工作、運動、小集団活動など、個々の発達に合わせた課題設定をしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	17%	0%	17%	67%		ニーズや必要性を吟味し、検討してまいります。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	100%	0%	0%	0%		分かりやすい説明を今後も心がけてまいります。
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のわらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	83%	0%	0%	17%		ガイドラインの内容を踏まえていることを児童発達支援計画書を提示しわかりやすく説明するよう努めてまいります。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	50%	0%	33%	17%		具体的なプログラム実施にはいたっておりませんが、ご相談の中で効果的な支援方法等ご提案できるように努めてまいります。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%		支援終了後のお迎え時には、必ずその日の利用児童の状況や支援の様子、また最近の家庭での様子を互いに共有する時間を確保しています。また、送迎時においても出来る限り情報共有の時間をもてるよう努めております。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	83%	17%	0%	0%		モニタリング時はもちろんのこと、支援終了後にも保護者と利用児童の状況についてお話しする機会を設けております。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	33%	0%	33%	33%		ニーズや必要性を吟味し、検討してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	100%	0%	0%	0%		利用児童の利益を最優先に守るために、迅速に対応します。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	100%	0%	0%	0%		支援終了後に保護者と利用児童の状況についてお話しする機会を設けております。また、HUGシステムを導入しWEB上で提供記録を閲覧していただけるようになりました。その他、情報伝達の為の手段としてLINEを活用しております。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	67%	17%	0%	17%		Instagramを開設し、日々の活動の様子を定期的に発信しております。また、ホームページのリニューアルを行い、今後はブログなども更新していく予定です。
19	個人情報の取扱いに十分注意されている	100%	0%	0%	0%		細心の注意を払い管理を行っております。個人情報には鍵のかかるキャビネットに保管しております。	
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	83%	0%	0%	17%		各種マニュアルは必要に応じて随時変更・更新を行い、事務所に保管しております。訓練については今後実施回数を増やしていきたいと考えております。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	67%	0%	0%	33%		スタッフ、利用児童による避難訓練を行っております。利用児童の発達や年齢に応じたスタッフの対応方法についても検討し、様々な想定をもとにした訓練を実施していきたいと考えております。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	100%	0%	0%	0%	園に通うより楽しみにしている。	ありがとうございます。今後も楽しく学ぶことができるよう、工夫してまいります。
	23	事業所の支援に満足している	100%	0%	0%	0%		皆様の貴重なご意見を踏まえ、今後もさらなる支援の質の向上を目指します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。